

CORE

A BEAUTIFUL SHAPE, HYBRID HUMIDIFIER.

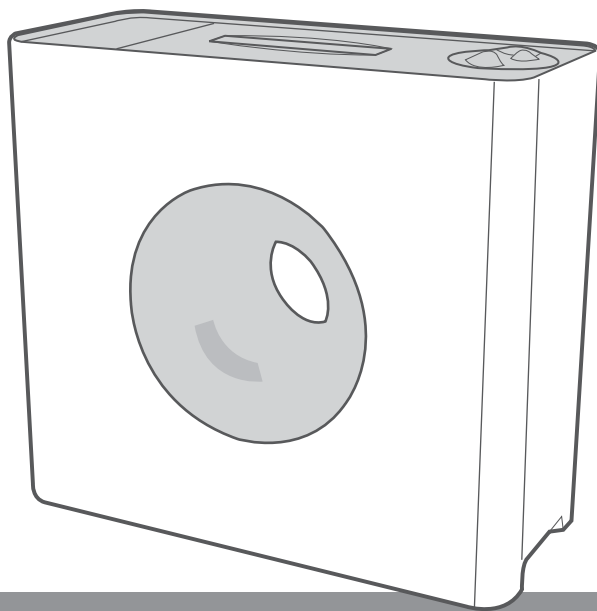
取扱説明書

ハイブリッド式加湿器

品番 **AHD-040**

- この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- お読みになった後も、すぐ見られる場所に大切に保管して下さい。
- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので「お買上げ日
販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。

本製品は玩具ではありません。
お子様などの取扱には保護者の方が
十分注意して下さい。



この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only
and can not be used in any other country.

保証書付

保証書は本書の裏表紙にあります。

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⚠ 危険

死亡または重傷を負うことがありその切迫の度合いが高い危害の程度を示しています。

⚠ 警告

死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

⚠ 注意

損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

⚠ 警告

●修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないで下さい。

発火したり、異常動作で、ケガや火傷をする恐れがあります。

●濡れた手でコードの抜き差しをしないで下さい。

感電やケガの恐れがあります。

●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電やケガの恐れがあります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないで下さい。

重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないで下さい。

差し込みが不完全だと、感電・ショート・発火による火災の原因になります。

●電源プラグについたホコリなどは定期的に拭き取って下さい。

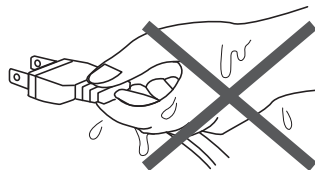
電源プラグとコンセントの間にホコリや金属、水分を付着させないでください。感電・ショートの原因になります。

●交流100V以外では使用しないで下さい。(日本国内専用)

異常過熱して火災の原因になります。

●幼児に電源プラグをなめさせない。本体に触らせないで下さい。

乳幼児が誤ってなめないように注意して下さい。感電・ショートの原因があります。



警告

- **お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性の洗剤を使用して行わないで下さい。**
洗剤が残った場合、有毒ガスが発生する原因になります。
- **吹出口からの噴霧気は、故意に吸入しない。**
健康を害する場合があります。
- **異臭や、機器の異常を感じた時は、使用を直ちに中止する。**
使用を中止して弊社サービス部までご相談下さい。
- **吹出口、超音波振動部、本体のすき間に針金などの金属を入れないで下さい。**
感電・ショート・発火の原因になります。

注意

- **壁や家具、カーテン、天井の近くに置かないで下さい。**
シミ・変色・変形の恐れがあります。
- **ミストが直接あたる場所に電気製品、パソコン等の精密機械を置かないで下さい。**
湿気によって故障や誤動作の原因になります。
- **水タンクや水槽に水道水以外は入れないで下さい。**
※水道水（飲料用）は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくい。ため。

入れてはいけない水

 - ・浄水器の水・アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水・汚れた水
 - ・40℃以上の温水、化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水
- **直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。**
（石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など）
水漏れすることがあります。（これはタンク内の水・空気が暖められて起こる現象です）
- **カーペットやふとんの上、傾斜があつて不安定な場所では使用しない。**
本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る原因になります。
- **使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜く。電源プラグを抜くときは必ず、先端のプラグを持ち、コードを痛めないように抜いて下さい。**
爆発や火災になる恐れがあります。
- **超音波振動部のお手入れは必ず行って下さい。（週1～2回を目安に）**
堆積物が多量に付着すると故障の原因になります。
- **タンクや吹出力カバーをはずしたまま使用しない。**
水が噴き出して、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。

⚠ 注意

- **抗菌カートリッジをはずした状態で使用しないで下さい。**
雑菌の繁殖を防ぐ効果があります、必ずセットして使用して下さい。
- **衣類・カーテン・壁などの側で使用しない。壁や窓から必ず1m以上離して使用する。**
シミ・変色する原因になります。
- **テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離して下さい。**
テレビ画面のチラつきや、雑音が入る等の電波障害が起こる場合があります。
- **お子様のオモチャ（玩具）として使わせない。また遊ばないように監督して下さい。**
本体を転倒させると水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。
- **長時間、加湿しすぎないように注意して下さい。**
結露などで室内が多湿になったり、故障の原因になります。
- **本体を浸したり、丸洗いしない。**
底部の電気部に水が入ると、ショートや故障の原因になります。
- **水タンクのハンドルを持って移動しない。**
本体移動時に、水タンクのハンドルを持つと、水タンクのみ持ち上がって本体が転倒する恐れがあります。



タンクの水は毎日新しい水道水と入替え、週1~2回はタンク内も清潔にお手入れを行ってください。

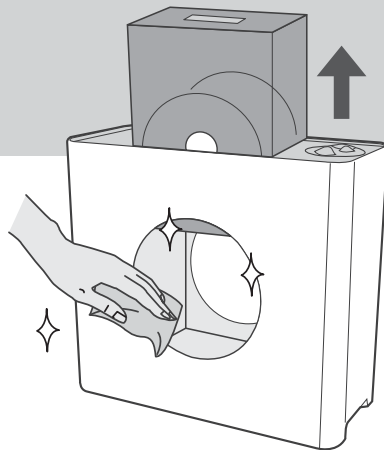
お手入れを行わずに使用し続けると、汚れや水垢で加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖して悪臭がすることがあります。

また、まれにアレルギー体質の方などが過剰に反応して健康を害する場合がありますので、お手入れを欠かさないようにしてください。

**いつも
清潔に**



指示



ご使用になる前に

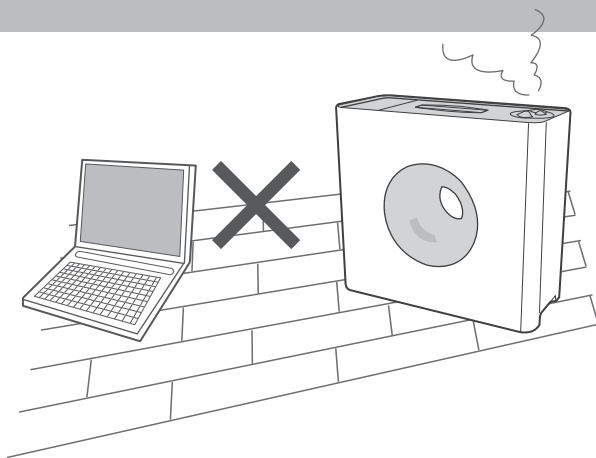
設置場所のご注意

下記の場所では使用しないで下さい。

注▲意

- ・電気製品、パソコン等の精密機器の近く
- ・家具、壁、カーテン、天井の近く
- ・磁気の多いところ
- ・エアコンの風が当たる場所など

長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり材質・塗料によっては変形・変色（シミ等）する場合があります。



- 直射日光の当たるところや、暖房器具の近く（1m以内）など高温になるところには置かないでください。（石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など）水漏れすることがあります。（これはタンク内の水・空気が温められて起こる現象です）

知っておいていただきたいこと

- 本製品は超音波振動により、水を細かな霧状にして噴霧する加湿器です。
（ハイブリッド：超音波式＋加熱式）

- 1・細かな霧状のミストを放出します。
スチーム式とは違い、熱い蒸気が出ないので安心です。
- 2・加湿量を最大にして運転すると、過加湿により水滴が床につく場合があります。
加湿量を調節して、お部屋の湿度に合わせた目盛りで運転して下さい。床面のシミ・変色の原因になります。
- 3・お手入れを怠ると、水の成分（ミネラル分）が付着することがあります。
お部屋が結露して乾燥すると、水中のミネラル成分（白い粉など）が析出します。

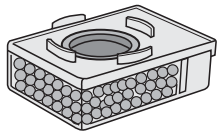
注▲意

こまめにお手入れをする

超音波振動部に付着するミネラル分は専用ブラシで落として下さい。
ご使用の場合は、毎日新しい水道水に入れ替えて下さい。

各部の名称とはたらき

ご使用前に各部品が
すべてそろっているか
必ず確認をして下さい。



抗菌カートリッジ



お手入れブラシ

水タンクふた
給水時は回して取り
はずし水を入れます。

操作パネル

フロート
水が無くなると
感知する装置

ハンドル
給水時はここを持ちます

水タンク

吹出カバー

360度・2方向
吹出向きが替えられます

本体

上面図

排水ドレー

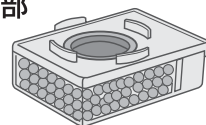
残った水を排水する際にドレーを開けます。

開閉カバー

カバーを開いて超音波振動子を掃除する際に開けます。

カートリッジ取付部

お手入れブラシ



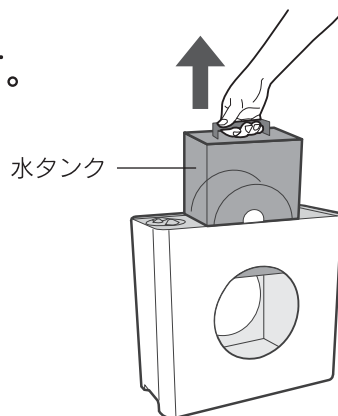
ご使用方法

1.

水タンクを本体からはずします。

水タンクのハンドルを持ち、片手は底を支えながら持ち上げます。

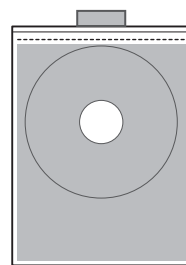
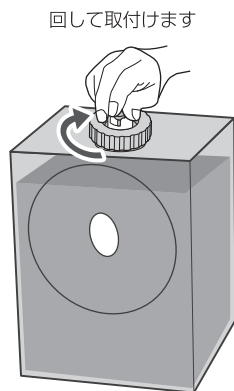
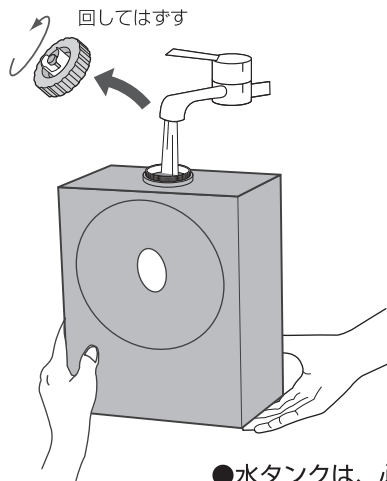
※持ち運ぶ際はご注意ください。



2.

水タンクふたをはずして
常温の水道水を入れます。

水タンクのふたをしっかりと閉めます。



- 水タンクは、必ず両手で支えながら持つ。
- 水を入れたら漏れないことを確認してください。

注 **意**

★下記のものをタンク内に入れないでください。

アルカリイオン水、ミネラルウォーター、浄水器の水・井戸水・汚れた水
抗菌処理していないもの。40℃以上の湯、熱湯。化学薬品、芳香剤、
アロマオイルなど、水以外のもの

- 移動の際は、図のようにふたを上にして運んで下さい。
水がこぼれる場合があります。

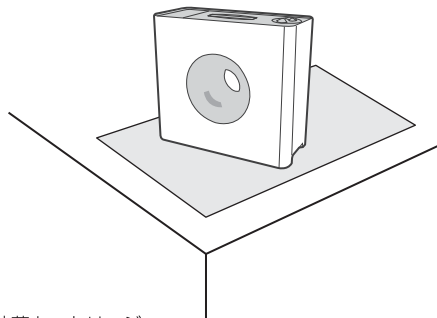
ご使用方法

3. 平らで安定した場所に置きます。

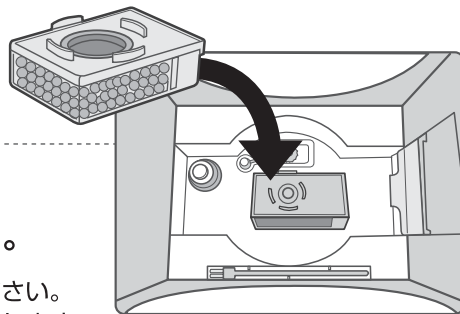
加湿器の下に布や市販の水漏れ防止シートなどを敷いて使用して下さい。床がぬれる場合があります。
床から50cm以上離れた場所に置くことをおすすめします。

●次の場所では使用しないで下さい。

電気製品、パソコン等の精密機器や家具、壁、カーテン、窓、天井に噴霧ミストが直接当たる場所。
毛足の長いカーペットなど不安定な場所。
エアコンの風が直接当たる場所など。



抗菌カートリッジ



4. タンクを本体にセットして電源プラグを差し込みます。

- ①排水ドレーが閉まっているか確認してください。
- ②抗菌カートリッジを水槽にしっかりセットします。
(上下左右の向きに注意)
- ③向きを確認して水タンクを本体にセットします。
- ④吹出カバーを付けます。

水タンクと本体の前後を確認して、上から確実にセットします。

- 傾いてないか、すき間がないか、確認して下さい。
- 指を挟まないように注意して下さい。

電源プラグを持ち、コンセントにしっかり根元まで差し込みます。

注 ▲ 意 感電の恐れあり

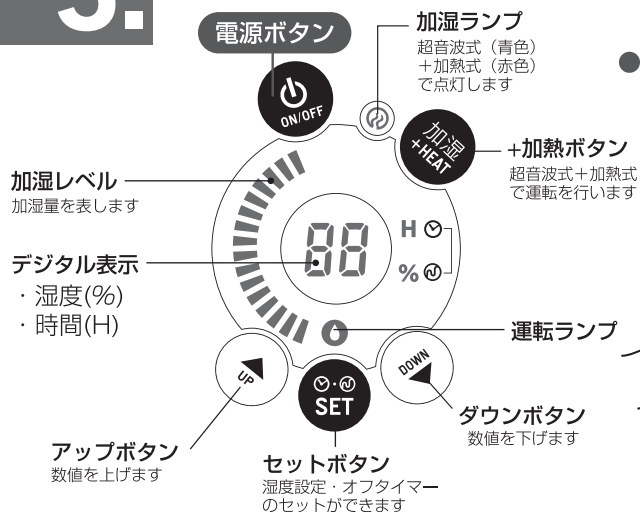
濡れた手でコードを抜き差しをしない。



ご使用方法

5.

電源ボタンをタッチして電源を入れます。



●指でタッチすると各機能の切替えができます。

電源ボタンを押すと、ピッという音が鳴り、電源が入ります。
※タッチする速度、強さによって若干、誤差が生じる場合があります。



各種の設定	操作方法	
加湿方式	+加熱ボタンをタッチして【超音波式】【超音波式+加熱式】のどちらかを選びます。 【超音波式+加熱式】を運転中は マークが赤色に点灯します。●超音波式のみで運転は マークが青色に点灯します。	
加湿調節	加湿量を調節するには、アップ/ダウンボタンで強/中/弱を選びます。 加湿量を示すレベルが点灯します。 ●強/中/弱の3段階が選べます。	強 中 弱
湿度設定	セットボタンを1回タッチして【30%~70%】をアップ/ダウンボタンで選びます。 デジタル表示と% (湿度) マークが点滅します。点滅中は設定が可能です。 ●本体付近の湿度が設定値になるように自動で運転・停止します。5%以上湿度が下がると運転を再開します。 【CO】は湿度に関係なく連続運転をします。	
オフタイマー	セットボタンを2回タッチして【1H~12H】をアップ/ダウンボタンで選びます。 デジタル表示とH (時間) マークが点滅します。点滅中は設定が可能です。 ●オフタイマーをセットすると設定時間後に電源が自動で切れます。 オフタイマー運転中はデジタル表示が、本体付近湿度⇄オフタイマー時間に約10秒毎に切り替わります。	

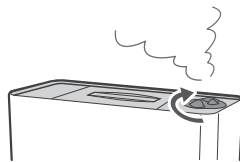
お知らせ ●セット中はデジタル表示が点滅します。(セットボタンを押さなくても約5秒後に自動セット完了します)
セットを完了するにはセットボタンを1回または2回押して下さい。現在の本体付近の湿度が点灯表示されます。

ご使用方法

6.

吹出し方向を調節します。

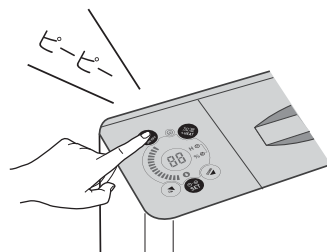
吹出カバーを回転させて吹出し方向が変えられます。
(内側/外側の2種類の方向が変えられます)



※壁や障害物のある方向に
向けないでください。
※長時間同じ方向に向けると
カビや結露の原因になります。

タンクが空になって止まった (自動停止機能)

- 1 電源を入れたまま水タンクの水がなくなると、ピーピーとお知らせ音が鳴り、自動で運転が止まります。(自動停止機能)
- 2 電源ボタンをタッチして、電源を切ります。
- 3 続けて使用する際でも、本体に残った水を必ず捨てて下さい。
- 4 水タンクに新しい水道水を給水して下さい。
6ページの「ご使用方法」を参照して下さい。



注▲意 ※本体内部、超音波振動部に鉱物が付着していないか確認して下さい。溜まっていたらお手入れを行って下さい。

■しばらく使用しない時は・・・

しばらく使用しない時は、必ず本体・水タンクに残った水を捨てて(排水)下さい。

(本体底より水が出ますので、流し台・洗面所などで行って下さい)

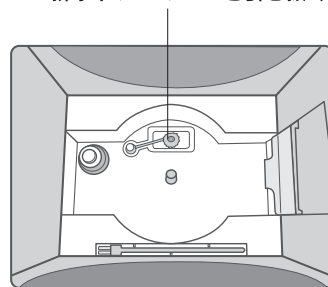
清潔に保つため、週に1～2回はお手入れを行って下さい。(11ページを参照)
定期的にお手入れをすることで、超音波振動部と本体内部に鉱物成分が溜まるのを防ぐことができます。
水が入ったまま長期間放置すると、雑菌の繁殖の可能性があります。

注▲意

※本体及び、超音波振動部の清掃には、石けん・合成洗剤・研磨剤など
使用しないで下さい。故障・破損の原因になります。
※本体内部、超音波振動部に付いた鉱物除去には、専用のお手入れブラシを
使用して下さい。硬いもの、金属物を使用すると損傷する恐れがあります。

排水をする

排水ドレーのゴムを引き抜く



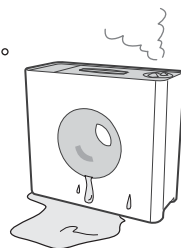
使用に関するトピック

ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックを参考にしてください。

水漏れについて

ご使用環境の条件によって、まれに水漏れが起こる場合があります。
・水温が0～6℃（厳冬時に注意）・暖房器具の近くで使用する

●水タンクを床に落としたり、衝撃を与えたりすると、
水タンク接合部に小さな亀裂が入り、水漏れを起こします。
取扱いには十分注意して下さい。



超音波振動部 水槽の汚れ

本製品を使い続けていると、超音波振動部に汚れや白い粉が溜まります。
これは水に含まれるカルキやミネラル分、銹物成分など結晶として現れるものです。
もともと水に含まれる成分であるため、人体に影響はありません。
加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れを行ってください。

白い粉について

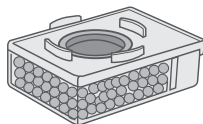
水に含まれるカルキやミネラル分、銹物成分などが結晶として現れるものがミストと
ともに床面や周囲に付着することがあります。ミストが直接当たる場所にもものを置く
のを避けて、付着した場合は、こまめに拭き取って下さい。

残留水について

加湿に使用する水は、毎日新しい「水道水」と交換してください。
超音波振動部・水槽・本体内部に残った水は毎日捨ててください。
変色や悪臭の原因になります。

抗菌カートリッジ について

抗菌カートリッジ内には、抗菌性能のあるセラミックボールが入っています。
水槽内の雑菌の繁殖を防ぎ、浄化する効果があります。



抗菌カートリッジ

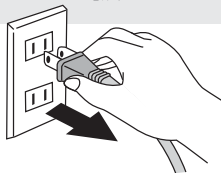
抗菌カートリッジの寿命目安は6ヶ月（使用水量約500リットル）です。
使用頻度により、徐々に抗菌性能が落ちていきますので、新しいカートリッジ
をお買い求め下さい。弊社サービス部までご連絡下さい。

お手入れ

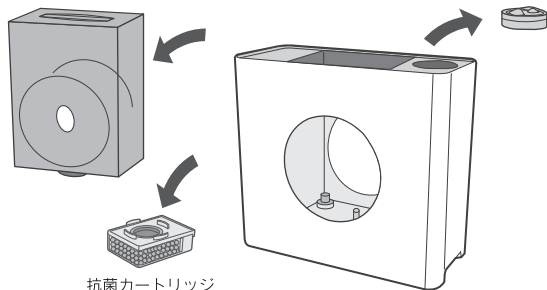
使用経過による性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を防止するために、こまめにお手入れをして下さい。

1. 運転を切にする

2. 電源コードのプラグを抜く。



3. 吹出カバー・水タンク 抗菌カートリッジをはずす。



抗菌カートリッジ

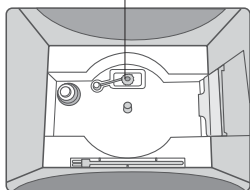
4. 排水ドレーを引き抜いて、 水槽に残った水を捨てる。

注▲意

流し台・洗面所などで必ず行う。
本体底から水が出ます。

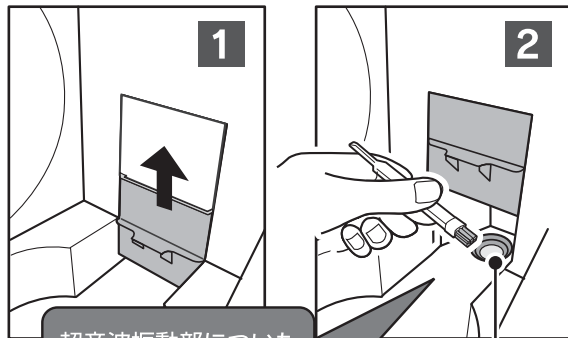
電源スイッチ、電源コードに水がかからないように注意する。
本体内部に水が入らないように注意する。故障の原因になります。

排水ドレーのゴムを引き抜く



5. 超音波振動部のお手入れ

- 1 開閉カバーを矢印の方向（上方）に引きあげます。
- 2 超音波振動子をお手入れブラシ・フキンで汚れをきれいに拭き取ります。



超音波振動部についたカルキなどの白い粉を付属のお手入れブラシで軽くこすって汚れを落とします。
水を浸した布などで拭き取して下さい。

超音波振動部

週1~2回目安にお手入れを行ってください。

注▲意

お手入れを怠ると、水の成分により鉱物の結晶が付着・こびりついて、落ちにくくなります。
こまめなお手入れを心掛けましょう。

※化学薬品や中性洗剤などを使用すると超音波振動部の機能を低下させますので絶対に使用しないで下さい。

お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、付着の度合いが異なることがあります。

6. 各部品のお手入れを行う。

12ページを参照

お手入れ

- 本体の丸洗いはしないで下さい。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れて乾燥させないでください。
- 洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないで下さい。
- お手入れ後は各部品を、必ず元通り正しい位置に取り付けて下さい。

本体の変質
変色の恐れ
あり



シンナー、ベンジン、アルコール、
アルカリ洗剤、みがき粉は使用しない。

タンクのお手入れ

(週に1回を目安に行ってください)
タンクに水を入れ、十分にすすぎ洗いをします。

本体・部品のお手入れ

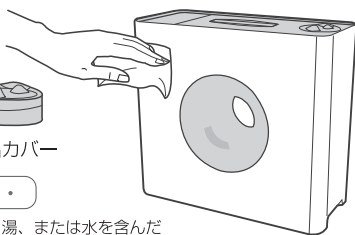
(2週間に1回を目安に行ってください)
柔らかいフキンなどで、から拭きして下さい。



水タンクふた



吹出カバー



ガンコな汚れは・・・

中性洗剤を薄めたぬるま湯、または水を含んだ
タオルをよく絞って本体を吹き上げて下さい。
※本体内部には、洗剤を使用しないで下さい。

抗菌カートリッジのお手入れ

(2週間に1回を目安に行ってください)
水道水ですすぎ洗いをして下さい。

長期間で使用にならないときは

1 本体・部品の乾燥

お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、
日陰(屋内)で自然乾燥して下さい。

抗菌カートリッジは本体から取り外して、
十分に乾燥させて下さい。




2 保管について


お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光
の当たらない、湿気の少ない場所に保管して
下さい。

- よく乾燥させないまま収納しないで下さい。
カビの発生・悪臭の原因になります。
- 旅行や、数日間使用しない場合は、水タンク
本体内部・水槽などに残った水をすべて捨て
ておいて下さい。

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処置・確認
電源がつかない	電源プラグが正しく差し込まれていない	電源プラグを正しく差し込む。
	本体と水タンク・部品がしっかりとセットされていない タンクの水がない	しっかりとセットしているか確かめる。 正しく取付ける。 給水してください。  5~8ページを参照
霧が出ない	設定した湿度になっていませんか？	設定した湿度に達すると自動停止します。 「湿度設定」を確認してください。  8ページを参照
噴霧が少ない	超音波振動部が汚れている	お手入れを行ってください。
水がなくなった後、 電源が入らない	タンク内の水がなくなったため、 自動停止した。	給水してください。 水タンクをセットして水が水槽を満たすと運転 します。  9ページを参照

症 状	原 因	処置・確認
超音波振動部に 異物が溜まる	お使いになっている水道水に含まれる塩素・ 石灰などの鉱物（含有物）成分です。	加湿性能に影響しますので、 お手入れを行ってください。  11/12 ページ参照

製品仕様

加 湿 方 式	ハイブリッド（超音波式+加熱式）	連 続 加 湿 時 間	約12時間
本 体 サ イ ズ	約(幅)334×(奥行)148×(高さ)305mm	噴 霧 気 温 度	約40~50℃ ※加熱式使用時
本 体 重 量	約3.6kg	湿 度 設 定	30%~70%
定 格 電 圧 / 周 波 数	AC100V 50/60Hz共用	オ フ タイ マ ー	1~12時間
消 費 電 力	115W（超音波式:30W）	材 質	ABS樹脂、AS樹脂
加 湿 量	約300mL/h ※強運転時（3段階切替）	付 属 品	お手入れブラシ、抗菌カートリッジ
水 タ ン ク 容 量	約4.0L	適 用 床 面 積	(木造)4~6畳、(プレハブ洋室)6~8畳 ※使用状況、環境により異なります。
電 源 コ ー ド	約1.8m		

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

2.修理を依頼される時

*保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理致します。

*保証期間が過ぎている時は

お買上げの販売店にご相談ください。

※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店が弊社にお問い合わせください。

修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

●品名 ●型番 ●お買上げ日 ●故障の状況 できるだけ具体的に

※携帯電話・PHSからもおかけすることができます。

製品のお問い合わせ
アフターサービス等



0120 - 350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 (午前10:00～11:30
※祝祭日を除く 午後1:00～5:00)

廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないで下さい。